

機内持ち込み・預け手荷物における危険物の代表例

以下の点にご留意ください。

1. 全般

- 国際的なルールに基づき設定している航空法及び関係規則をもとに記載しております。
- 機内に持ち込むことができるか、お預けができるかどうかについて問い合わせが多い品目、代表的な取り扱いを一覧表にて紹介しています。
- 国際線においては、外国当局等の規則により厳しく制限されている場合もありますので、詳しくはコンタクトセンターにお尋ねください。
- 機内持ち込み制限品であっても、医療上の配慮が必要となる場合は、事前にコンタクトセンターにお尋ねください。

2. ハイジャック・テロ等に凶器として使用される恐れのあるもの

- 工具、スポーツ用品、武器当中で凶器となり得るものについても持ち込みを制限しております。
- 各制限品の模倣品・類似品を含みます。
- リストに掲載されているものうち持ち込みできるものであっても、材質、強度、形状等により凶器となり得ると判断され、持ち込みできない場合があります。
- リストに掲載されているもの以外についても同様に、材質、強度、形状等により凶器となり得ると判断され、持ち込みできない場合があります。
- 鉄剣刀剣類所持取締法その他の法令により所持そのものが出来ない場合がありますのでご注意ください。

3. 危険物全般

- リストに掲載されているものであっても、安全データシート(SDS)又はメーカー発行の書類等で非危険物と判断された場合は規制を受けることなく運べます。
- リストに掲載されているものうち機内持ち込み手荷物として持ち込みできるものであっても、液体物であり、国際線の場合、別途液体物制限の対象になります。
- リストに掲載されているものうち運べるものであっても、安全が確認できず危険物と判断され、運べない場合があります。
- リストに掲載されているもの以外についても、安全が確認できず危険物と判断され、運べない場合があります。
- 旅客の手荷物として機内持ち込み・お預けができる危険物は、個人が使用するものに限ります。

| ① 化粧品類<引火性液体・高圧ガス(スプレー缶)を含む非放射性物質のもの> | | | | | |
|---|------|-----|-----------------|--|---|
| 品目(種類) | 持ち込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | 一客室あたり | 1人あたり | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ヘアケア用品:ヘアスプレー、ヘアトリック、育毛剤(液体、スプレー)、ヘアカラー、白髪染め、ブリーチ ・スキンケア用品:化粧水、洗顔フォーム、日焼け止め ・シェービングフォーム ・ネイルケア用品:マニキュア、除光液、ネイルアート用品 ・入浴剤、バスオイル ・マウスケア用品、洗口液 ・香水、オーデコロン ・アロマオイル ・制汗・清涼・冷却スプレー(衣料につけるものも含む) ・芳香・消臭・除菌・シワ取りスプレー(身体用、衣料・室内用)※アルコール製除菌製品を含む ・家庭用洗剤(漂白剤・カビ取り剤は除く) ・洗浄液(コンタクト用、入れ歯用、かつら用、ジュエリー用、メガネ用、髻割り用) | ○ | ○ | 0.50kg又は0.5kg以下 | 20又は2kg以下 ※上記1人あたりの数量は、①化粧品類、②医薬品、医薬部外品および③スプレー缶の合計数量であること。 | 化粧品類とは、身体、身だしなみを手入れするために使用するもの、並びに、清涼、芳香、洗浄、消臭、除菌効果のある嗜好品。また、ガスが充填されたスプレーの場合は、噴射弁が偶発的に中身が漏れるのを防ぐためキャップ又は適当な方法(噴射弁が押さないような措置)で保護してあるもの ※漂白剤やカビ取り剤および製品に「塩素系」や「混ぜるな危険」が表示されている洗剤は持ち込み・お預け不可 ※化粧品類において「スプレー」とは、ガスが充填されたエアゾールスプレー及び液体が充填されたミストスプレーを含む |
| ② 医薬品・医薬部外品<引火性液体・高圧ガス(スプレー缶)を含む非放射性物質のもの> | | | | | |
| 品目(種類) | 持ち込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | 一客室あたり | 1人あたり | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・消炎鎮痛剤(液体、スプレー) ・虫さされ・かゆみ止め薬(液体、スプレー)、虫よけ(液体・スプレー) ・殺菌・消毒剤(液体、スプレー)※アルコール製除菌製品を含む | ○ | ○ | 0.50kg又は0.5kg以下 | 20又は2kg以下 ※上記1人あたりの数量は、①化粧品類、②医薬品、医薬部外品および③スプレー缶の合計数量であること。 | ガスが充填されたスプレーの場合は、噴射弁が偶発的に中身が漏れるのを防ぐためキャップ又は適当な方法(噴射弁が押されないような措置)で保護してあるもの |
| ③スプレー缶(①②をのぞく) | | | | | |
| 品目(種類) | 持ち込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | 一客室あたり | 1人あたり | |
| 引火性ガスも毒性ガスも使用されていないもので、圧縮ガス以外の危険性がないもの | ○ | ○ | 0.50kg又は0.5kg以下 | 20又は2kg以下 ※上記1人あたりの数量は、①化粧品類、②医薬品、医薬部外品および③スプレー缶の合計数量であること。 | 噴射弁が偶発的に中身が漏れるのを防ぐためキャップ又は適当な方法(噴射弁が押されないような措置)で保護してあるもの |

| ④ 液体類 | | | | | | |
|-------------------------|--|---------------------|-----|--------|---|--|
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | | 一容器あたり | 1人あたり | |
| 酒類 | アルコール度が24%以下のもの | ○ | ○ | | | 非危険物 小売販売されている容器に収納されていること (スキットル等、水筒型のものに移し替えられているものは不可)※消毒・除菌製品は、「①化粧品類」「②医薬品・医薬部外品」参照 |
| | アルコール度が24%を超え70%以下のもの | ○ | ○ | | 50 | 小売販売されている容器に収納されていること (スキットル等、水筒型のものに移し替えられているものは不可)※消毒・除菌製品は、「①化粧品類」「②医薬品・医薬部外品」参照 |
| | アルコール度が70%を超えるもの | × | × | | | ※消毒・除菌製品は、「①化粧品類」「②医薬品・医薬部外品」参照 |
| 楽器用オイル(潤滑油) | | ○ | ○ | | | |
| 接着剤 | | × | × | | | 引火点が摂氏60°Cを超える液体状のものは輸送可 |
| ペンキ・塗料 | | × | × | | | |
| 漂白剤、強力カビ取り剤 | | × | × | | | |
| 殺虫剤 | | × | × | | | |
| 農薬 | | × | × | | | |
| 塩酸 | | × | × | | | |
| ガソリン | | × | × | | | |
| 灯油、軽油 | | × | × | | | |
| シンナー | | × | × | | | |
| ベンジン | | × | × | | | |
| ニス | | × | × | | | |
| エタノール | | × | × | | | ※消毒・除菌製品は、「①化粧品類」「②医薬品・医薬部外品」参照 |
| ホルマリン | | × | × | | | |
| クロロホルム | | × | × | | | |
| ヒ素 | | × | × | | | |
| ⑤ 電池・バッテリー | | | | | | |
| a) 携帯用電子機器に使用する電池・バッテリー | | | | | | |
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | | 一容器あたり | 1人あたり | |
| 乾電池 | | ○ | ○ | | | 非危険物 |
| ニッケル水素電池 | | ○ | ○ | | | 非危険物 |
| ニカド電池(ニッカド電池) | | ○ | ○ | | | 非危険物 |
| リチウム金属電池 | 携帯型電子機器(本体) | リチウム含有量2g以下のもの | ○ | ○ | | お預けの場合は、以下の措置を執ること。 ・偶発的な作動や損傷を防止するための措置(強固なスーツケースへの梱包、衣類などによる保護など)を執ること ・電源を完全に切ること |
| | | リチウム含有量2gを超えるもの | × | × | | |
| | 上記機器の予備電池 (モバイルバッテリー等、他の電子機器に電力を供給する目的のものを含む。) | リチウム含有量2g以下のもの | ○ | × | | 短絡防止の措置をとること |
| | | リチウム含有量2gを超えるもの | × | × | | |
| | 携帯型医療用電子機器(本体) (自動除細動器(AED)、噴霧器(Nebulizer)、持続陽圧呼吸装置(CPAP)等) | リチウム含有量8g以下のもの | ○ | ○ | | お預けの場合は、以下の措置をとること。 ・偶発的な作動や損傷を防止するための措置(強固なスーツケースへの梱包、衣類などによる保護など)を執ること ・電源を完全に切ること |
| | | リチウム含有量8gを超えるもの | × | × | | |
| | 上記機器の予備電池 (モバイルバッテリー等、他の電子機器に電力を供給する目的のものを含む。) | リチウム含有量2g以下のもの | ○ | × | | 短絡防止の措置をとること |
| | | リチウム含有量2gを超え8g以下のもの | ○ | × | 2個 ※上記1人あたりの数量は、リチウムイオン電池を使用した予備電池との合計数量であること。 | 短絡防止の措置をとること |
| | | リチウム含有量8gを超えるもの | × | × | | |
| | 靴(スマートバゲージ) | リチウム含有量0.3g以下のもの | ○ | ○ | | |
| リチウム含有量0.3gを超えるもの | | ○ | × | | | ■条件 ・スマートバゲージ本体からバッテリーが取り外せられる構造であること ・受託手荷物とする場合、バッテリーを取り外した状態にて本体のみ受託可。※取り外したバッテリーは予備電池として扱うこと |

| | | | | | | |
|--|--|-----------------------------------|-----|-----------------------|--|---|
| リチウムイオン電池 (リチウムイオンポリマー電池を含む) | 携帯型電子機器(本体) 携帯医療用電子機器(本体) (自動除細動器(AED)、噴霧器 (Nebulizer)、持続陽圧呼吸 装置(CPAP)等) | ワット時定格量160Wh以下のもの | ○ | ○ | | お預けの場合は、以下の措置を執ること。 ・偶発的な作動や損傷を防止するための措置(強固なスーツケースへの梱包、衣類などによる保護など)を執ること ・電源を完全に切ること ※リチウムイオン電池内蔵のヘアカーラー・ヘアアイロンは、「その他日用品/ヘアカーラー・ヘアアイロン」参照 |
| | | ワット時定格量160Whを超えるもの | × | × | | |
| | 上記機器の予備電池 (モバイルバッテリー等、他の電子 機器に電力を供給する目的 のものを含む。) | ワット時定格量100Wh以下のもの | ○ | × | | 短絡防止の措置をとること |
| | | ワット時定格量100Whを超え160Wh以下のもの | ○ | × | 2個 ※上記1人あ たりの数量 は、リチウム 金属電池を 使用した予 備電池との 合計数量で あること。 | 短絡防止の措置をとること |
| | | ワット時定格量160Whを超えるもの | × | × | | |
| | 靴(スマートバゲージ) | ワット時定格量2.7Wh以下のもの | ○ | ○ | | |
| ワット時定格量2.7Whを超えるもの | | ○ | × | | ■条件 ・スマートバゲージ本体からバッテリーが取り外せる 構造であること ・受託手荷物とする場合、バッテリーを取り外した 状態にて本体のみ受託可。※取り外したバッテ リーは予備電池として扱うこと | |
| 燃料電池 | 電子機器内蔵(本体) | | ○ | × | | |
| | 上記機器の予備カートリッジ (引火性液体、腐食性物質、液化引火性ガス、水素吸蔵合金または水反応性 物質を含むもの) | | ○ | ○ | 2個 | 航空機内における燃料電池への燃料補給は、専 用の予備カートリッジで補給する場合を除き、行 わないこと。 |
| 液体バッテリー(鉛蓄電池等) | 漏れ防止式の鉛蓄電池を使用 した 携帯用電子機器(本体) | 電圧が12V以下でワット時定格量が100Wh以下 のもの | ○ | ○ | | |
| | | 電圧が12Vを超え、ワット時定格量が100Whを 超えるもの | × | × | | |
| | 上記の予備電池 | 電圧が12V以下でワット時定格量が100Wh以下 のもの | ○ | ○ | 2個 | 短絡防止の措置が行われていること |
| | | 電圧が12Vを超え、ワット時定格量が100Whを 超えるもの | × | × | | |
| | 漏れ防止式ではない鉛蓄電池 | × | × | | | |
| b) 電動車椅子または電動歩行補助車に使用されるバッテリー | | | | | | |
| 電動車椅子または電動歩行補助車用バッテリー ※電動車椅子のサイズ等によ ってはお預かり出来ない場合があ りますので、必ず事前に電話な どで利用される航空会社にご連 絡下さい。 | ニッケル水素電池 | 本体に組み込まれたバッテリー | × | ○ | | 取り外したバッテリーは、短絡防止の措置を行 いお預けのみ可。 |
| | | 予備電池 | × | ○ | 2個 | |
| | リチウムイオン電池 (リチウムイオンポリマー電池を 含む) | 本体に組み込まれたバッテリー | × | ○ | | 取り外したバッテリーは、短絡防止の措置を行 い持込みのみ可。 |
| | | 予備電池(ワット時定格量160Wh以下のもの) | ○ | × | 2個 | 短絡防止の措置が行われていること。 |
| | | 予備電池(ワット時定格量300Wh以下のもの) | ○ | × | 1個 | 短絡防止の措置が行われていること。 |
| | 液体バッテリー(鉛蓄電池等) | 本体に組み込まれたバッテリー | × | ○ | | 取り外したバッテリーは、短絡防止の措置を行 いお預けのみ可。 ※非防漏型バッテリーはPeachでは持込み・受託 とも不可。 |
| 予備電池 | | × | ○ | 1個(防漏型 のものに限 る) | ※非防漏型バッテリーはPeachでは持込み・受託 とも不可。 | |
| ⑥ライター・マッチ・着火具 | | | | | | |
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 |
| | | | | 一客あたり | 1人あたり | |
| 喫煙用 | オイルライター | 吸収剤(綿)なし(オイルタンク式ライター) | × | × | | |
| | | 吸収剤(綿)入り | | | | |
| | ガスライター | 使い捨て、ガス充填式 | ○ | × | | 身につけて機内へ持ち込むこと。 リチウム電池が含まれている場合は、以下の要 件に該当すること。 ・リチウム金属電池にあつてはリチウム含有量が 2g以下のものであり、リチウムイオン電池にあつ てはワット時定格量が100Wh以下のものであるこ と。 ・予備の電池は短絡防止の措置がされているこ と。 ・機内において充電しないこと。 ・熱が発生する部分が不測の作動をしないよう措 置されていること。 |
| | 電子ライター | 電熱式、プラズマ式 | | | 小型かつ携 帯型のもの いずれか1個 | |
| | 安全マッチ | | | | | |
| | 万能マッチ (Strike anywhere matches) | × | × | | | |
| 喫煙用以外のマッチ | | × | × | | | |
| 喫煙用以外の着火具 | | | | | | |
| | | 使い捨て、ガス充填式 | × | × | | |
| | | オイル式 | × | × | | |
| ライター用燃料 | | | | | | |
| | | ガス | × | × | | |
| | | オイル | × | × | | |

| ⑦酸素ボンベ・ガス類 | | | | | | | |
|--|---|-----------------|-----|--------|-----------------------------------|---|---|
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 | |
| | | | | 一容器あたり | 1人あたり | | |
| 酸素ボンベ(空気ボンベ) | 医療(援助)用 | ○ | ○ | 5kg | | 小型容器に弁及び調整機が充填されている場合は、不測の作動を防止するように措置すること | |
| | 上記以外 | × | × | | | ガスの残留がないものはお預け可 | |
| ガスシリンダー | 機械義肢用 | ○ | ○ | | | | |
| | 膨張式救命胴衣 (海難救助用、オートバイ用等) | 胴衣(本体) | ○ | ○ | 2個 (救命胴衣1 個あたりシリン ダー2個付) | | 不測の作動を防止するように措置すること 人が着用して使用するものに限る。 |
| | | 予備シリンダー | ○ | ○ | 救命胴衣1 個あたり2個 | | ・胴衣に装着している2個に加え、予備のシリン ダーも胴衣1個あたり2個まで持込み・お預けが可 能 ・予備のシリンダーのみは持込み・お預け不可 |
| | 膨張式救命胴衣以外の装置に 用いられる引火性ガス、毒性ガ スを使用されていない小型のガ スシリンダー (ガスシリンダーを使用する美 容器具、炭酸水製造器、自転 車用携帯ポンプ〔空気入れ〕、 ビールサーバー等) | 一容器あたり50ml以下のもの | ○ | ○ | 4個 | | 参考:炭酸ガスの場合、50mlは28gと同等 |
| | 一容器あたり50mlを超えるもの | × | × | | | | |
| ガススプリング(車椅子用) | | × | ○ | | | ガススプリング本体は、非危険物扱いができるもの の、車椅子の機内持込み自体が不可。 | |
| キャンプ用カセットコンロ・ガスバーナー(本体) | | ○ | ○ | | | ガスの残留がないもの | |
| カセットコンロ・ガスバーナーのガスボンベ | | × | × | | | | |
| 消火器 | | × | × | | | | |
| ダックスボイス | | × | × | | | | |
| ⑧火薬類 | | | | | | | |
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 | |
| | | | | 一容器あたり | 1人あたり | | |
| 弾薬 | | × | × | | | | |
| 薬莖キーホルダー、薬莖ネックレス(キーホルダーやアクセサリとして加工されているもの) | | ○ | ○ | | | | |
| 花火 | | × | × | | | | |
| クラッカー | | × | × | | | | |
| 発煙筒 | | × | × | | | | |
| ⑨その他日用品 | | | | | | | |
| 品目(種類) | | 持込み | お預け | 数量 | | 備考 | |
| | | | | 一容器あたり | 1人あたり | | |
| ヘアカーラー・ヘアアイロン | コンセント式 *モバイルバッテリー等から給電するものを 含む | ○ | ○ | | | 非危険物 | |
| | 電池式(リチウムイオン電池) *ワット時定格量が160Wh以下のもの | × | × | | | 本体からリチウムイオン電池を取り外すことが できる場合は、持込み・お預けとも可。ただし、本 体から電池が取り外されていること。取り外したリ チウムイオン電池と予備電池は短絡防止の措置 を行い、持込みのみ。(お預け不可) | |
| | 電池式(上記以外の電池) | × | × | | | 本体から電池を取り外すことができる場合は、持 込み・お預けとも可。ただし、本体から電池が取 り外されていること。取り外した電池は、短絡防止 の措置を行うこと。 | |
| | ガス式 *炭化水素ガスが充てんしてあるものであ って、熱源部には安全カバーが取り付けられて いるもの | ○ | ○ | 1個 | | 液体物持込制限により、国際線においては1ℓ以 下のジッパー付無色透明袋に入らない場合は、 持込み不可 充てん用の予備の炭化水素ガスカートリッジは持 込んではならない | |
| ヘアカーラー・ヘアアイロン用詰め替えガス | | × | × | | | | |
| 半田ごて・グルーガン | コンセント式 *モバイルバッテリー等から給電するものを 含む | ○ | ○ | | | 非危険物 先端が著しく尖っているものは持込不可 | |
| | 電池式(リチウムイオン電池) *ワット時定格量が160Wh以下のもの | × | × | | | 本体からリチウムイオン電池を取り外すことが 出来る場合は、持込み・お預けとも可。ただし、本 体から電池が取り外されていること。取り外したリ チウムイオン電池と予備電池は、短絡防止の措 置を行い持込みのみ。(お預け不可) 先端が著しく尖っているものは持込不可 | |
| | 電池式(上記以外の電池) | × | × | | | 本体から電池を取り外すことができる場合は、持 込み・お預けとも可。ただし、本体から電池が取 り外されていること。取り外した電池は、短絡防止 の措置を行うこと。 先端が著しく尖っているものは持込不可 | |
| | ガス式 *炭化水素ガスが充てんしてあるもの | × | × | | | | |

| | | | | | | |
|--|---|-------------|---|--|-------|---|
| スキューバダイビング用ライト | リチウムイオン電池 *ワット時定格量が160Wh以下のもの | ○ | ○ | | | 本体からリチウムイオン電池を取り外すことが出来る場合は、持込み・お預けとも可。ただし、本体から取り外したリチウムイオン電池と予備電池は短絡防止の措置を行い、持込みのみ。(お預け不可) |
| | 上記以外の電池 | ○ | ○ | | | 熱を発生する部分と電池を分け、電池は短絡防止等の措置が講じられていること。 |
| スキー・スノーボード用ワックス・ワックスリムーバー | 固形 | ○ | ○ | | | |
| | 液体・ペースト | × | × | | | 引火点が摂氏60°Cを超える液体状のものは輸送可。 |
| | スプレー(ガス) | ※③「スプレー缶」参照 | | | | |
| 雪崩救難用バックパック | 雪崩救難用バックパックに使用される火薬の含有量は200mg以下のもので、圧縮ガスは、引火性ガスも毒性ガスも使用していないものに限る | ○ | ○ | | 1個 | 誤作動が生じないように包装され、かつバックパック内のエアータンクが圧力開放弁を有するもの。当該物件は、手荷物に収納すること。 |
| ドライアイス | 生鮮食料品など非危険物のものを冷却するために用いるもの | ○ | ○ | | 2.5kg | 炭酸ガスを放出する構造の容器に入っていること。 |
| | 上記以外 | × | × | | | |
| 炭及び活性炭 | 燃焼用のもの | × | × | | | 国連試験により危険性がないことが証明されているものは輸送可。 |
| | 浄化、浄水用のもの | ○ | ○ | | | 製品として加工されているものに限る。 |
| 夜光性塗料 | 時計に使用されているもの | ○ | ○ | | | |
| | 上記以外 | × | × | | | |
| 水銀気圧計・水銀温度計 | | ○ | × | | | 水銀を浸透しない内張り又は袋を有し、かつ、十分な強度を有する容器に入れたもの当該物件は、持込み手荷物に収納すること 気象庁又はこれに順ずる機関の人が携行する場合に限る。 |
| 水銀医療用体温計 | | × | ○ | | 1個 | 個人用で保護箱に入れてあるもの |
| 磁石 | 家庭用 | ○ | ○ | | | 非危険物 |
| | 業務用(大型磁石) | × | × | | | |
| 臓器・組織・細胞など | 移植用 | ○ | ○ | | | |
| | 研究、検査用 | × | × | | | 「病毒を移しやすい物質」に該当しなければ輸送可 |
| 心臓ペースメーカー、その他体内に埋め込まれた又は体外に取り付けられた医療装置 (放射性物質又はリチウムを使用した電池で作動するもの) | | ○ | × | | | |
| スポーツ用球技ボール | | ○ | ○ | | | |
| オイル充填式携帯カイロ | | × | × | | | |
| 加熱式弁当(発熱剤付弁当)、加熱式飲料(発熱剤付飲料) | | × | × | | | |
| くん煙式殺虫剤 | | × | × | | | |
| 水銀 | | × | × | | | |
| アイソトープ | | × | × | | | |
| 内燃機関又は燃料電池機関 (エンジン、発電機等) | | × | × | | | ※ただし、以下の要件を全て満たす場合は、お預けのみ可 ・燃料タンクに一度も燃料を入れたことがないが、又は浄化されていること ・燃料系統が完全に空であること ・燃料系統は、密閉又は蓋がされていること |
| 電子タバコ | | ○ | × | | | 予備の電池は、短絡防止の措置が行われていること。 機内で充電をしないこと。 |
| 瞬間冷却バック | | × | × | | | 硝酸アンモニウム等の危険物に該当するものが入っていない場合は輸送可。 |
| 空間除菌製品 | | × | × | | | 亜塩素酸ナトリウム水溶液等の危険物に該当するものが入っていない(発生しない)場合は輸送可。 |

【参考】

- 製品に **高温に注意** と表示があるものは、非引火性ガスを使用
- 製品に **火気と高温に注意** と表示があるものは、引火性ガスを使用

| ⑩ 刀剣類 | 持込み | お預け | | | 備考 |
|---------------------|-----|-----|--|--|--|
| 刀(日本刀、中国刀、西洋刀など) | × | ○ | | | プラスチック製のもので、一見しておもちゃ等武器として使用できないものは持込可能 |
| あいくち | × | ○ | | | |
| 飛び出しナイフ | × | ○ | | | |
| ⑪ ナイフ類 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| ナイフ | × | ○ | | | バターナイフのような先端が鋭利でなく、凶器にならないと判断されるものは持込可能 |
| 牡蠣剥き用ナイフ | × | ○ | | | 一見して脅威を抱かせる形状をしているため持込不可 |
| ペーパーナイフ | × | ○ | | | 先端が鋭利でなく、凶器にならないと判断されるものは持込可能。 |
| 手術用メス | × | ○ | | | 医療用(外科、眼科、歯科、その他)のものも持込不可 |
| 剃刀 | × | ○ | | | T字型剃刀や化粧用の小さな(まゆ毛用)剃刀は持込可能 電動剃刀(電動シェーバー)は持込可能 |
| はさみ | × | ○ | | | 先端が尖っていないもので刃体6cm以下であれば持込可能 小さな眉毛きりはさみや鼻毛きりはさみ等の化粧用はさみ、携帯裁縫セットのはさみも持込可能 |
| 幼児用はさみ | × | ○ | | | 明らかなおもちゃは持込可能 |
| ツールナイフ(多機能折りたたみナイフ) | × | ○ | | | 構成品に機内持込制限品に該当するものが含まれていない場合であっても、一見して脅威を抱かせる形状をしているため持込不可。 |
| ⑫ カッター等 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| カッター | × | ○ | | | NTカッターなど |
| 葉巻カッター(はさみ式) | × | ○ | | | 先端が尖っていないもので刃体6cm以下であれば持込可能 |
| 葉巻カッター(ギロチン式) | × | ○ | | | 本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| シートベルトカッター | × | ○ | | | 本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| フードカッター | × | ○ | | | 本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| アップルカッター | × | ○ | | | 本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| ピザカッター | × | ○ | | | |
| ⑬ 鉄砲類 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| 銃砲 | × | × | | | |
| 空気銃 | × | × | | | |
| BBガン | × | × | | | |
| スターターピストル | × | × | | | |
| 玩具銃(幼児用プラスチック製) | × | ○ | | | 材質が強度、形状を考慮した上で明らかに危険性がないと判断されるものは持込可能 |
| 鉄砲類の部品 | × | ○ | | | 複数旅客が部品を分けて持ち込み、機内で組み立てる可能性があるため持込不可 |
| ⑭ 発射体類 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| スリングショット(バチンコ) | × | ○ | | | 一見しておもちゃと判るものは持込可能 |
| 弓矢 | × | ○ | | | |
| ボウガン | × | × | | | |
| ピス打ちピストル | × | ○ | | | |
| ⑮ 武器、護身用具等 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| 特殊警棒 | × | ○ | | | |
| ヌンチャク | × | ○ | | | |
| 十手 | × | ○ | | | 一見しておもちゃなど武器として使用できないものは持込可能 |
| メリケンサック | × | ○ | | | |

| ⑩ スポーツ用品、運動器具、介護用具等 | 持込み | お預け | | | 備考 |
|---------------------|-----|-----|--|--|--|
| ゴルフクラブ | × | ○ | | | ヘッドのみであれば持込可能。プラスチック製のもので、一見しておもちゃ等凶器として使用できないものは持込可能 |
| ゴルフスイング練習用具 | × | ○ | | | |
| バット | × | ○ | | | プラスチック製のもので、一見しておもちゃ等凶器として使用できないものは持込可能 |
| アイススケート靴 | × | ○ | | | |
| ゲートボール用スティック、クリケット | × | ○ | | | |
| ホッケースティック | × | ○ | | | |
| ラクロススティック | × | ○ | | | |
| ブーメラン | × | ○ | | | 金属製の刃が付いていないものは持込可能 |
| バトン | × | ○ | | | リレー用やバントワリング用で60cm以下のものは持込可能 |
| 組み立て式パター | × | ○ | | | |
| ビリヤードのキュー | × | ○ | | | |
| スキー、スノーボード | × | ○ | | | 60cm以下のショートスキーは持込可能 |
| スキーストック | × | ○ | | | 畳んだ状態で60cm以下のものは持込可能。但し、先端に尖った金属(キリ状)が取り付けられているものは持込不可。体が不自由で、ステッキの代わりとして使用し、先端が尖った金属(キリ状)が取り付けられていないものは60cmを超えるものであっても持込可能。 |
| 登山用ストック | × | ○ | | | 畳んだ状態で60cm以下のものは持込可能。但し、先端に尖った金属(キリ状)が取り付けられているものは持込不可。体が不自由で、ステッキの代わりとして使用し、先端が尖った金属(キリ状)が取り付けられていないものは60cmを超えるものであっても持込可能。 |
| 金剛杖(巡礼、登山用) | × | ○ | | | |
| アイゼン | × | ○ | | | |
| テニスラケット | ○ | ○ | | | |
| ステッキ | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能。体が不自由で、旅客自身で使用するものは60cmを超えるものであっても持込可能 |
| 添木その他義手、義足類 | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能。体が不自由で、旅客自身で使用するものは60cmを超えるものであっても持込可能 |
| ⑪ 棒状のもの | 持込み | お預け | | | 備考 |
| 鉄棒・鉄パイプ | × | ○ | | | |
| 木刀 | × | ○ | | | |
| 竹刀 | × | ○ | | | |
| 三脚 | × | ○ | | | 畳んだ状態で長さ60cm以下のものは持込可能 |
| 一脚 | × | ○ | | | 畳んだ状態で長さ60cm以下のものは持込可能 |
| 昆虫採取用又は釣用タモ | × | ○ | | | 畳んだ状態で長さ60cm以下のものは持込可能。木製やプラスチック製のもので、凶器にならないと判断された場合は持込可能 |
| マッサージ棒 | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能 |
| 麺打ち棒(すりごぎ棒含む) | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能 |
| ビーチパラソル | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能 |
| 釣り竿 | × | ○ | | | 畳んだ状態で長さ60cm以下のものは持込可能。木製やプラスチック製のもので、凶器にならないと判断された場合は持込可能 |
| 旗竿 | × | ○ | | | 長さ60cm以下のものは持込可能。但し、先端が尖っているものは持込不可。先端が尖っていないプラスチック製のものは60cmを超えるものであっても持込可能。 |

| ⑩ 道具類、工具類 | 持込み | お預け | | | 備考 |
|---|-----|-----|--|--|---|
| 大工道具類(ハンマー) | × | ○ | | | |
| 大工道具類(大型バール) | × | ○ | | | |
| 大工道具類(キリ) | × | ○ | | | |
| 工具類(ドライバー) | × | ○ | | | 全体の長さ15cm以下かつシャフトの長さ6cm以下のものは持込可能(グリップ部分とシャフト部分が外せるタイプの場合は装着して計測する) |
| 工具類(スパナ) | × | ○ | | | 長さ15cm以下のものは持込可能 |
| 工具類(レンチ) | × | ○ | | | 長さ15cm以下のものは持込可能 |
| 工具類(バール) | × | ○ | | | 長さ15cm以下のものは持込可能 |
| 工具類(携帯用の小型セット) | × | ○ | | | アイスピック、キリ状の物が含まれていないものは持込可能 |
| 工具類(電動ドライバー) | × | ○ | | | |
| 工具類(電動ノコギリ) | × | ○ | | | |
| 工具類(プロランプ) | × | ○ | | | |
| 工具類(ドリル) | × | ○ | | | |
| 木槌、小槌 | × | ○ | | | 長さ15cm以下のものは持込可能 |
| 棒状のヤスリ類 | × | ○ | | | 長さ15cm以下のものは持込可能 |
| ノギス | ○ | ○ | | | |
| 製図用コンパス・テバイダー | ○ | ○ | | | |
| ⑪ 先端が著しく尖っている物 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| アイスピック | × | ○ | | | |
| ピックル | × | ○ | | | |
| ダーツの矢 | × | ○ | | | 先端に金属製のキリ状のものが付いていないものは持込可能 |
| 金串・火箸 | × | ○ | | | |
| 沖縄かんざし(ジーファー) | × | ○ | | | 木製やプラスチック製のもので、凶器にならないと判断された場合は持込可能 |
| 釘 | × | ○ | | | 長さ6cm以下のものは持込可能 |
| 注射針 | × | ○ | | | 機内で医師又は看護師が医療行為のために使用する場合は持込可能。 |
| 自己使用注射針 | ○ | ○ | | | 医師から処方された在宅自己注射対象薬剤(インスリン製剤、インターフェロン製剤、アドレナリン製剤等)を投与するために使用する場合は持込可能。 |
| 血糖値測定用採血針 | ○ | ○ | | | |
| 裁縫針 | ○ | ○ | | | |
| 安全ピン | ○ | ○ | | | |
| 傘 | ○ | ○ | | | 旅客自身が使用する通常の傘は持込可能。但し、先端が鋭利など凶器となり得ると判断した場合は持込不可 |
| サムライアンブレラ | × | ○ | | | |
| 編み棒 | ○ | ○ | | | 先端が鋭利など凶器となり得ると判断したものは持込不可。 |
| ⑫ その他 | 持込み | お預け | | | 備考 |
| ツールナイフ(多機能折りたたみナイフ)型、手裏剣型の物品(例:USB媒体、ライター等) | × | ○ | | | 一見して脅威を抱かせる形状をしているため持込不可。ライターについてはお預け手荷物として預けることも不可。 |
| おの | × | ○ | | | |
| なた | × | ○ | | | |
| のみ | × | ○ | | | |
| 彫刻刀 | × | ○ | | | |
| 大工道具類(ノコギリ) | × | ○ | | | |
| ドリルの刃 | × | ○ | | | 他のものと組み合わせて使用される可能性があるため持込不可 |
| 野菜スライサー | × | ○ | | | 本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| ピーラー(調理器具) | × | ○ | | | 刃が外を向いておらず、本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| 缶切り | × | ○ | | | 刃が外を向いておらず、本体と刃の部分が外れないものは持込可能 |
| ペットボトルオープナー | × | ○ | | | 刃の外せないものは持込可能 |

| | | | | | |
|-------------------|---|---|--|--|--|
| 手裏剣・手裏剣型キーホルダー | × | ○ | | | 木、プラスチック製などの明らかなおもちゃは持込可能 刃の部分が鋭利で凶器として使用される可能性があるものは持込不可 |
| 爪切り | ○ | ○ | | | 甘皮切りの小型ナイフが装着されているものは、持込不可 |
| 手錠 | × | ○ | | | |
| スタンガン | × | ○ | | | |
| シャベル | × | ○ | | | 移植用など凶器にならないと判断されるものは持込可能 |
| ワインオープナー | × | ○ | | | ナイフの付いていないもの（螺旋状のものを含む）は持込可能。但し、凶器となり得ると判断した場合は持込不可 |
| パイプ喫煙用清掃用具 | × | ○ | | | 本体にはパイプ内部に溜まったヤニを削り取る「カーボンカッター」が付いており、カミソリより刃が硬く丈夫なため持込不可 |
| ステンレス製のヘラ（スクレーパー） | × | ○ | | | |
| ピンセット | × | ○ | | | 先端が丸みをおびており強度がないものは持込可能 |
| カジキ釣り針 | × | ○ | | | U字底部から釣り糸通し穴までの距離が10cm以下のものは持込可能。但し、凶器となり得ると判断した場合は持込不可 |
| 掛け軸・タペストリー | × | ○ | | | 軸の長さ65cm以下のものは持込可能。 軸の部分がプラスチック製のものは65cmを超えるものであっても持込可能。 |
| ポスター、掛け軸等の収納ケース | × | ○ | | | 長さ70cm以下のものは持込可能。 紙製やプラスチック製のもの等で凶器にならないと判断された場合は70cmを超えるものであっても持込可能。 |